

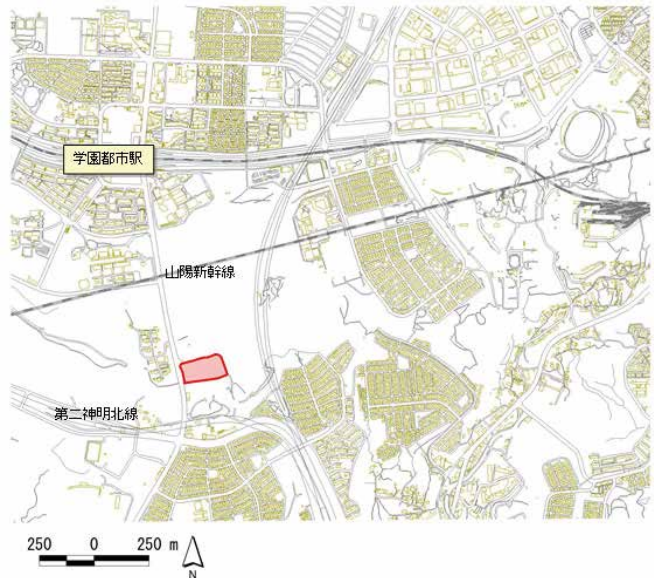
複合商業施設「BRANCH神戸学園都市」(兵庫県神戸市)では、ショッピングの場にとどまらず、地域の生物多様性に貢献できる空間づくりを目指し、2015年から順次、敷地内の植栽の入れ替えや維持管理が行われています。評価された主なポイントは以下の通りです。

里山の風景を目指した植栽

建物まわりでは、地域在来の植物による里山林をイメージした空間を目指して、自然に入ってきた在来種の保全や、近隣の里地里山から集めたタネや実生の植栽などの取組みが行われています。

在来の野草による草はらの再生

敷地東側の法面では、チガヤの播種を継続するなどし、バッタやチョウが舞うような在来野草を中心とした草はらづくりが進められています。



評価対象事業の位置



地域在来の植物の種子や実生を敷地内で育成



法面で再生中のチガヤ群落(大和リース提供)